

ピラミッド/Book

9. 10月のテーマ:からだ



目はどこにある？
鼻の下には…口！

きりん組:ポティーイメージ



音、においで何か
わかるかな



ぞう組:ほくとわたしのからだ



らいおん組:空間を学ぶ



あかちゃんの鼓動
を感じてみよう。

年間テーマ活動

あかちゃんの育みを
教えてもらったよ



	テーマ	発達領域
4, 5月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6月	大きさ	考えることの発達
7月	色と形	考える事の発達
8月	水	知覚の発達
9, 10月	からだ	空間の理解
11月	交通	言葉の発達
12月	衣服	言葉の発達
1月	数える	考える事の発達
2,3月	期待	時間の理解

子ども達は、自分の体を十分に動かして遊びながらまわりの環境の中で自分を意識し、自分自身を理解し始めます。そして、空間の中で行動し十分に遊ぶことで、自分を中心に空間概念の理解へとつながると思います。

そこには自分の位置関係を理解することから“じぶん”を原点に「上」「下」「右」「左」「広い」「狭い」など知識として広がっていきます。さらには見えないところを創造するイメージ力につながっていきます。

なんだろう？
(方向づけ)

ぞう組 テーマ：体

◎9・10月のテーマは「体」です。サークルタイムの中で、図を見て体の箇所を当てるクイズをしました。自分の体と照らし合わせて「ここ腕やな！」「鼻はここ！」と興味を持ち始める子ども達です。発見コーナーでは鏡と福笑いを用意すると自分の顔を鏡で確認し眉毛や口の位置を見ながら福笑いを楽しんでいました。

体の場所のクイズをしたよ！

眉毛はここかな？
鼻はどこに置こうかな？？



腕ぐいっと上げられるかな？？



膝はここやで！

◎自分の首元を触りながら「あ〜っ」と声をだすと「なんか動く！！」と喉の動きに気づく子どもの姿も見られ知らなかった体の箇所も知る事ができたぞう組の子ども達は、体への興味を持ち始めたようです！

みてみよう
(見本を見せる)

◎「できるかな？」の絵本に登場する動物になりきり子ども達と動物に変身して体を動かしました。「ゴリラは手をグーにしてドンドンって叩く！」「キリンは首がグイってまがるよ！」と動物になりきり自分達の体を使って楽しむぞう組さんです。

色々な動きをした動物が出てくるよ！！



ラクダ・アザラシ・バッファロー
沢山の動物に変身したんだ☆

◎普段は意識せず動かす体も知っている体の箇所や覚えた体の名前を口ずさみながら手をのばしたり、膝をまげてみたりと少しずつ意識をもちながら全身を使う事の楽しさを感じていたぞう組さんでした。



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)

◎理解を広げるでは、体の事を意識しながら活動をする姿が増えたそう組の子ども達は、普段使っている室内の場所を変えヤンマー公園に行き、広い空間の中でより体を動かして楽しめるように活動をしました。

◎グラウンドに着くと室内と違い、広くなった場所に子ども達も友だちに当たらない様に手を広げ、空間を意識し「手を伸ばすと手当たらん！」「もうちょっとそっち行って！」と体が友だちとぶつからない様に広い空間をうまく使い、体を動かす姿が見られた子ども達でした。



広い場所を使ってダンスを頑張ったよ。

手を広げてお友達に当たらない様にかっこよく踊るよ!!!



もっと知りたい
(理解を深める)

◎理解を深めるでは、自分の体を意識して似顔絵を描きました。

「髪の毛書かなあかん！」「目と眉毛も描かなあかんで！」と友だちと顔を見合わせて「目ここにある！」「〇〇ちゃん〇〇くんのは口こんなん！」と楽しみながら自分の顔を意識していたそう組の子ども達でした。

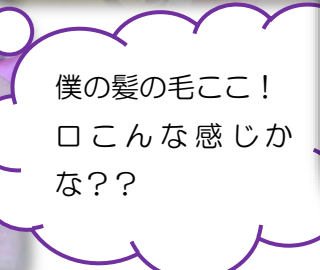
◎自分の体を描く際、手がない事に気付いて自分の手を見ながら書いてみたり、様々な色を使って自分の顔をアレンジしたりと体についてより理解を深め活動を楽しんでいました。普段中々意識しない体の事を活動の中で理解深めていく事で体を学ぶ事が出来たそう組さんでした



皆のお顔どんなお顔かな??



僕の髪の毛ここ！
口こんな感じかな??



なんだろう？
(方向づけ)



防災頭巾！
頭にかぶるんやで



9・10月の活動のテーマは【体】です。

最初は体の各部分が描いてある絵を使って、体の名称を子どもたちと話しながら、遊んでいきました。

「あっ、それはお腹」「ここは手の平っていうねんで」「こっちは手の甲やで」と知っている事を話す中、「ここはなんていうんやろ？」と興味を持つ姿もあり、《くるぶし》という部位がある事も発見！しました。

自分の体やその名前に興味を持ち知る事から、《体》のプロジェクトがスタートしました。

♪カミナリドンがやってくる～♪
♪カミナリドン…の遊びでは、体の部位を隠して遊びます。“ひじ” “おへそ” “おしり” と部位が増えていくので子どもたちも「もお無理～」と言いながらもどうすれば隠せるか一生懸命考えて頑張っていました。



みてみよう
(見本を見せる)



手で鼻つまんだらできるで



体の部位についてよりわかるように、等身大の体の輪郭をとりました。「どこから描こうか？」と聞くと「頭から」「足も」…と次々と言葉が飛び交いました。描き終えた…と思うと「あ！脇描いてないで」という子や、輪郭をとった後も目や髪の毛、首等の描いていない部位の言葉が自然と子どもたちから出てきました。また、「手にはつめがある」との気づきから、細かい部分は子どもたちに描いてもらいました。すると、“爪は白色だけじゃない”事に気付く姿もありました。できた等身大を使って「ここはどこかな？」と話をすると、客観的になるので、肘や膝など知っている部位でも少し難しいようでした。それでも、話をしていく中で再確認をしたり、“手首・足首・太もも”などの部位や名称などについても話し知る機会になりました。

月間絵本の『らくだ』が届きました。

すると…らくだは砂が鼻に入らないように鼻の穴をくっつける、1度食べて飲み込んだものをまた口に戻して細かくして食べる…等の生態を知りました。

「みんなはできるかなあ」と、真似をしてみたりもしました。また、“なんでお腹の物をまた口に戻せるのかな？”と疑問も出てきて、子どもたちと考える時間にもなりました。

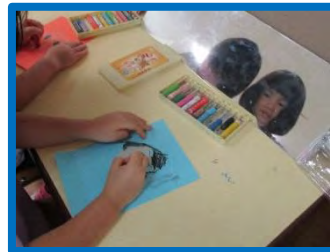
**どうしてそうなるの？
(理解を広げる)**



サークルタイムの時に「今日は何がしたいか皆で考えよう！」と話す時、「考えるポーズ」はこんなんやで！と、腕組みや頬杖をつくポーズをして見せる姿があり、後日子どもたちに「これはどんな風に見えるかな？」といくつかの写真を出しました。こぶしを挙げる姿では、「こら～！って言うてる」という子もいれば、「よーいどん！で走るところ」という子もいました。また、三角座りで顔を伏せている写真では「迷子になって困ってる」「さみしそう」等、同じポーズでもいろいろなイメージを持って見ていたようでした。「強そうなポーズはどんなポーズかな？」と聞いた時には、ガッツポーズ等と共に表情までもが変わっていました。

自分の顔をよくみて描こう！

鏡を見ながら自分の顔を描きました。顔の形や髪型、目の白いところや歯もよくみて描いていました。描いた顔はグループごとに分けて、その日のお当番の人がわかるようにしています。



《お当番表》

**もっとしたい
(理解を深める)**

最後は、《目・鼻・口・耳の役割》について考えました。

「食べられる白い粉」…何かわかるかな？」と子どもたちに見せました。「お塩かな？」「砂糖！」「雪かな」と意見も分かれ、中には匂ってみる姿もありました。「何もにおわない…」「見てもわからない…」ということで味見をすることにしました。「〇〇だったらどんな味？」と先に子どもたちと確認してから、水で溶いて味見をしました。すると「おいしい」「あまい」という子もいれば、「パンケーキの味」「ジュースの味」等…。実際に味を見て「砂糖」ということがわかりました。他にも、容器を振って音を聞くと、「チョコボール？」「鉛筆？」「ビー玉？」と想像を膨らませ、中身を見て「石ころ」とわかり、子どもたちも意外な様子でした。《目は見るため・口はお喋りするため、食べるため・耳は聞くため・鼻はにおいを嗅ぐため》とそれぞれの役割を体感することが出来ました。

どんな味かな？



におうかな？

何の音かな？



発見コーナーでも、匂い・音を聞き分ける遊びを楽しんでいます

らいおん組

【テーマ 体】

なんだろう？
(方向づけ)



9・10月の活動のテーマは【体】です！
普段から体を動かすことが大好きなららいおん組の子どもたちですが、今回「体」のテーマの中では“自分の身体の成長”ということをテーマに活動や遊びに取り組みました。

自分の身体の部位などは、きりん組の時にみんな確かめあっていたのもあり、とてもよく知っていました。

そこから、右足、左足、前後など自分のすぐ身近にある空間まで確かめていきました。

友だちから見た、右手は自分から見た右手の反対になるなど、鏡も使っていきながらみんな話をしていきましたよ。

先生のお腹には赤ちゃんがいて、お腹の中で体が繋がっているね♪



みてみよう
(見本を見せる)



先生のお腹を
沢山触らせて
貰いました！

自分の身体の成長、成り立ちを知る中で看護師の看護師先生と出産を間近に控えている先生に「命の話」をしてもらいました。

お母さんのお腹の中での命の始まり。

お腹から出てきて、自分たちの今の姿になるまで。

それは簡単なことではなくて、いろいろな事を乗り越えて今の姿があるということを知りました。

改めて考えてみたことで、命の大切さ、自分一人で大きくなったのではないということを知ったようでした！



自分の心臓の音聞こえるかな？

先生のお腹に聴診器を当てると、赤ちゃんの心音が聞こえました！

「ドクドク・ドクドクって聞こえる！」次に自分の胸当ててみると…

「一緒！ドクドクって動いてる！」とわくわくする子どもたち。

なかなか体験することが出来ない事に興奮気味の子どもたちでした。



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



背中描いて
いくね！



友だち同士で
とても楽しそう
に描きあげて
いました！



サークルタイムの中で、身体を使った遊びやゲームを楽しんでいました。その中で、自分の体には自分で見ることが出来ない部位がある事をお友だちが教えてくれました。どうしたら見えるかな？とみんなで、話し合うと「鏡で見る！」「絵を描く！」と声が多くあがりました。

そこから、友だちと一緒に全身の絵を描くことになり、自分の好きなポーズを友だち同士で描きあいました。頭から足の先まで、友だちが描いてくれた絵を見ると「えー！！こんなに腕ってながいんや！」「もうちょっと足太いで！」「腰ってこんな形してるんや。」と自分の身体を自分で見る事に、不思議さとおもしろさを感じているようでした。

もっとしいたい
(理解を深める)



運動会では、子どもたちが製作した全身の絵を飾りました。完成した全身の絵を見ると、みんな楽しくなり、自分のポーズを真似してみたり、自分の腕の長さやそれぞれの部位を眺めたりしていました。様々な出来事を通して、自分の身体、心が大きく成長したことを感じられたと思います。自分の身体は、自分ひとりのもの。これからも自分の身体を大切にしながら過ごしてほしいと思います。どんどん大きくなる子どもたちの姿がとても楽しみにになりました！

保育園での最後の
運動会も、みんな
で力を合わせて
がんばりました♪

GOAL!



